

TOHOKU

2022年度 学校説明会スケジュール

本校の教育方針や教育内容を知りたい方のために、入学を検討されている受験生やその保護者の方を対象とした様々なイベントを開催しています。

東北学院の魅力を知って、さあ、進もう。

[児童・生徒・保護者様対象]

日時	説明会	申込期間
7月30日(土) 10:00~12:10	中学校オープンスクール	6月27日(月)~7月28日(木)
8月5日(金) 14:30~16:40	高等学校オープンスクール	
8月6日(土) 10:00~12:10	高等学校オープンスクール	7月30日(土)~10月27日(木)
14:30~16:40	高等学校オープンスクール	
10月29日(土) 10:00~11:30	高等学校オープンスクール	7月30日(土)~11月10日(木)
14:30~16:00	中学校オープンスクール	
11月12日(土) 10:00~11:30	高等学校オープンスクール	7月30日(土)~11月17日(木)
14:30~16:00	高等学校オープンスクール	
11月19日(土) 10:00~11:30	中学校オープンスクール	7月30日(土)~11月17日(木)

●上記スケジュールは今後の状況に応じて変更となる場合があります。最新のイベント情報のご確認とお申込みは、

右記QRコードまたは本校ホームページ(<https://www.jhs.tohoku-gakuin.ac.jp/>)をご覧ください。

●各説明会はお車でご来校いただけます。 ●「安心、安全」な説明会の開催に努めます。



「個別相談」や個別の「学校見学」も隨時承ります。お問い合わせ先 022-786-1231(代)総務部



〒983-8565 仙台市宮城野区小鶴字高野123番1 TEL. 022-786-1231(代表) FAX.022-786-1460



未来を、
ともに。



GAKUIN

School Guidebook 2023

TOHOKU GAKGIN

未来志向で生徒中心の学校

今、世界中の情報量は2年で2倍に増えると言われています。言い換えれば、「大学の1年目に学んだことの半分は、3年生のときには時代遅れになっているかも知れない」ということです。また、「中国のIQ上位25%の人は、北アメリカの全人口より多い」という驚くべき事実もあります。

知識は全て子供たちの持つスマートフォンの中にあります。知識を蓄えることだけに力を注いでいては、グローバル世界の中で日本の若者が存在感を失う恐れがあります。

そして、グローバル化が進展する現代は、人種、民族、言語、文化、ジェンダーや考え方の異なる人々と協働する力が求められる時代になっています。

こういった時代に子供たちが世の中で活躍するためには、「男だから…」「女だから…」といった考えに縛られないこと、社会と積極的に関わりながら「自分らしさ」を実現していくこと、違いを認め、異なる考え方を受け入れ、

新たな価値を創造する姿勢を身に付けることがとても大切です。

ペーパーテストで測れる学力だけではなく、判断力、表現力、発信力、立ち直り力…などの多様な能力が求められているのです。

本校では、子供たちに未来社会をたくましく生き抜いていく力を付けてもらいたいと願い、共学化を始めとする学校改革を推し進めています。

自分の頭で考え、判断・行動できる子供が育つ「ともに生きる力を育む、未来志向で生徒中心の学校」「日本一 Positiveな学校」を創るために、東北学院中学校・高等学校は迷いなく邁進していきます!

校長 阿部 恒幸



未来を、ともに。

Contents

中学校・高等学校共通	
SCHOOL EVENT	19
部活動紹介	21
施設・設備紹介	23
「教わる授業 Audience」から、「学ぶ授業 Player」へ	25
未来学力を、ともに。教員からのメッセージ	26
奨学生制度・特待生制度	27
入試概要	28
生徒納付金	29
各種助成	30
東北学院のスクールモットー 「LIFE LIGHT LOVE」	3
未来学力を育む	4
東北学院中学校・高等学校の学び	5
東北学院中学校	7
特別選抜コース	9
総合コース	10
東北学院高等学校	11
特別進学コース	13
総合進学コース	14
TG コース	15
東北学院大学について	16
大学合格実績	17



東北学院のスクールモットー 「LIFE LIGHT LOVE」

1886（明治19）年の春に、キリスト教（プロテstant）の牧師押川方義とアメリカ合衆国ドイツ改革派教会宣教師W. E. ホーイによって設立された「仙台神学校」が東北学院の始まりです。5年後の1891（明治24）年には、これが改称され、学校組織も拡大されて普通科課程も含めた、現在の「東北学院」となりました。以来136年間、「聖書の示す神への畏敬の念とイエス・キリストならう隣人への愛の精神を培い、文化の発展と福祉に貢献する人材の育成」を目指して、教育活動を行っています。特に、正規の学校行事としての礼拝と正課必修としてのキリスト教教育を変わることなく実施しています。

東北学院の「建学の精神」を象徴するスクールモットー、「LIFE LIGHT LOVE」とは、イエス・キリストの「命（いのち）」「光（ひかり）」「愛（あい）」を指します。キリストの命が私たちに与えられ、キリストの光が私たちを照らし、キリストの愛が私たちを包んでいます。それゆえ私たちもまた人々の命のために仕え、人々に光を与えるために働き、人々を自分のように愛するのです。これは聖書を根拠にした本院に関係するすべての人々に対する教えであり、本院の創設時から大切にされてきた言葉です。

LIFE（いのち）とは、有限な生命体の命と、神が自らの似姿として創造された個人の尊厳を互いに大切にすることです。

LIGHT（ひかり）とは、学問や科学の成果によって新しい時代を切り開くことです。

LOVE（あい）とは、隣人愛をもって地域や世界に仕えることです。



未来学力を育む

子供たちが生きていく未来社会は、正解があるかどうか分からぬい、あっても一つとは限らない課題に取り組むことが今以上に多くなると考えられます。したがって、子供たちに「解き方があらかじめ分かれている問題を解く力」を育むだけでは不十分です。社会の加速度的な変化の中で、高い志と意欲を持って、「膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問い合わせ立ててその解決に取り組む力」、「他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力」が必要となってきます。また、「高いレベルのコミュニケーション力で、その価値をグローバルに発信できる力」も求められます。

一方、現在日本の子供たちは、自己肯定感や社会参画の意識に課題があると言われており、そんな中18歳成人の法律も施行されました。

本校では、生徒の「主体性」をこれまで以上に育む必要があると考え、生徒中心の授業、生徒主体の学校行事、生徒による意思決定を尊重する部活動の実現を目指しています。また、「多様性」を尊重する時代にあって、教育自体が様々な価値を受け入れることが大事と考え、男女がともに学ぶ環境や制服を義務付けないことを取り入れました。さらには、統制、画一を脱却し、生徒が「個性」や「創造性」を伸ばせる環境を作るため、正解の分かっている間に生徒を向き合わせるだけでなく、正解の分からない間に教師がともに向かいながら、コーチングに徹することを目指しています。

東北学院中学校・高等学校では、これまで必要とされてきた学力に、これからさらに重要な「主体性」、「多様性」、「創造性」の3つを柱とする多様な資質・能力を加えて『未来学力』と呼び、『未来学力』を育てる学校に進化しようと考えています。

Challenge for the future ともに生きる力を育む、未来志向で生徒中心の学校



建学の精神

キリスト教に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」

東北学院中学校・高等学校の学び

部活動の新たな方向性

- 生徒自身が課題解決に知恵を絞る大切な機会
- 生徒による意思決定の尊重がさらに成長を促す



生徒主体の学校行事

- 企画・運営を生徒主体へ移行中
- 中高一貫を生かした、先輩から後輩への「見て学ぶ」「見られて成長する」流れ



服装も主体的に選択

- 「自分で考え、判断、行動できる力」の一つ
- 異常気象、ジェンダー、LGBTQ、国際化にも対応
- 最小限のルールで節度ある自律につなげる



多彩なグローバル教育プログラム

- 海外研修【米、NZ(姉妹校)、英(姉妹校締結調整中)】
- 英語集中研修(校内)



海外大学進学も積極的にサポート

- 台湾5大学との連携協定による進学
協定を結んだ台湾5大学に優先的に入学でき、授業料も優先的に受けられます。
- 英語圏の大学への推薦入学制度
(このプログラムの指定校は、東北では本校のみです)
①奨学金保証進学「Go Campus進学」
北米の大学から返済不要の奨学金を獲得し、日本と大きく変わらない費用で進学できます。
②コマカレ進学「2+2進学」
世界トップクラスの大学への編入実績が豊富なアメリカのコミュニティカレッジに進学できます。
③合格保証進学「パスウェイ進学」
世界トップ500の大学への進学を可能にするパスウェイ&ファンデーション経由で進学できます。



生徒がAudience の授業から、 生徒がPlayerの 授業へ



徹底的に考えさせる授業

- OUTPUT、試行錯誤を増やし、「教わる授業」から「学ぶ授業」へ
- 意味のある活動で、「主体的・対話的で深い学び」を実現
- 教員がチームとなって授業を開発



ともに生きる力を育む共学化 (2年目)

- 共学は「多様性尊重」の第一歩
- 性別による考え方の違いを乗り越える経験
- 男女共同参画社会、女性活躍社会の担い手育成



5年先を行くPC一人1台環境

- 県内最速大容量のWi-Fi環境と5年のアドバンテージでICTスキルと「創造性」を育む授業



生徒が伸びるコーチング

- 「答えを教える教師」から「答えのない課題に生徒とともに向き合う教師」へ
- 教室を安心・安全な空間に変えるための「試行錯誤のすすめ」
- 同調圧力を乗り越えるための失敗を許す雰囲気づくり
- 生徒の中の「創造性」を引き出す教師の働きかけの工夫

探究学習「3L*希望学」

- 正解のない課題への取り組み
- ものごとを多面的に見る姿勢を養い、「創造力」を育む

*3Lとは、スクールモットー「LIFE LIGHT LOVE」のこと



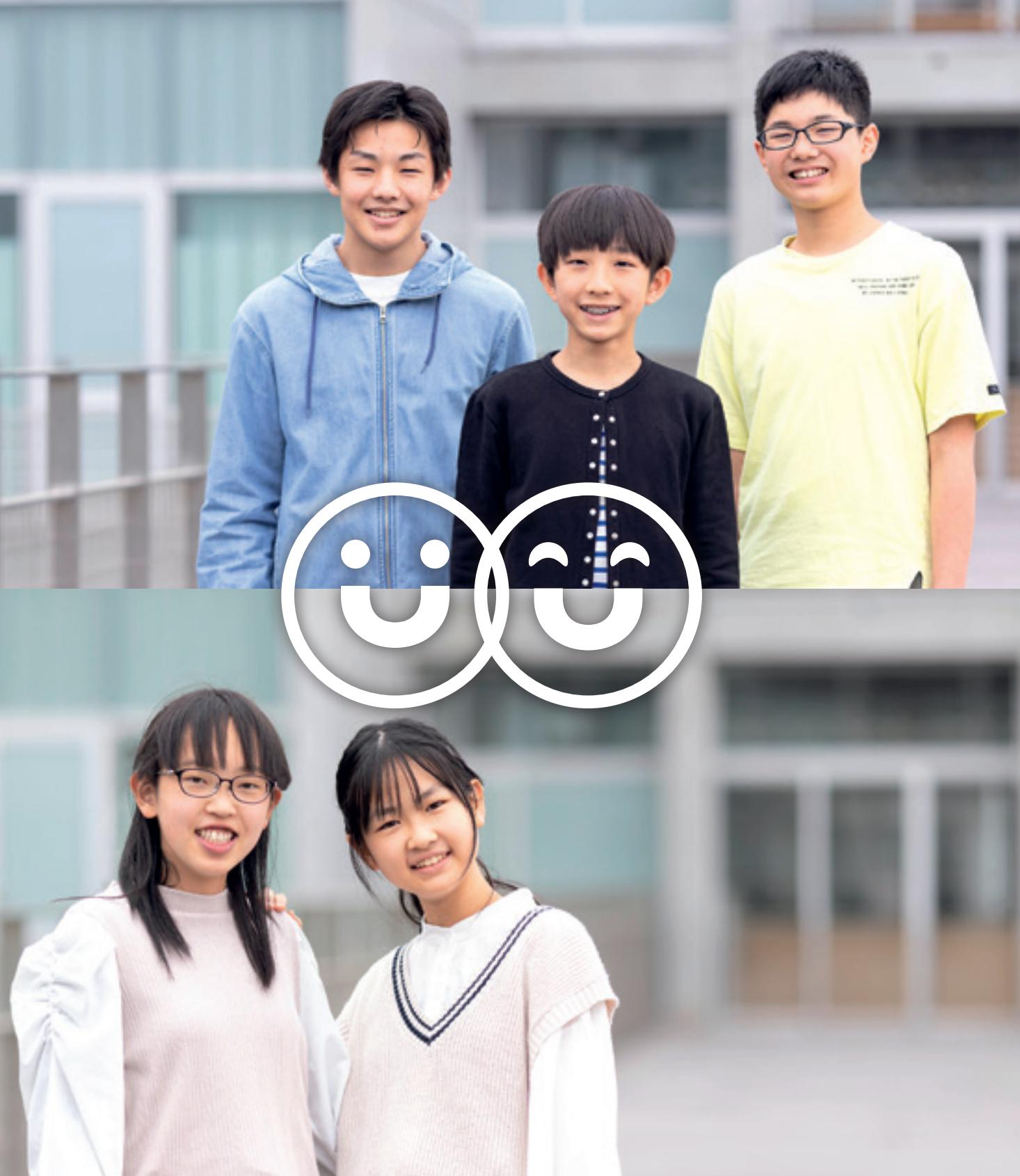
放課後学習サポートセンター

(委託事業*・有料)

- 空き教室を利用した自主学習サポートサービス
- チューター講師への質問が可能
- AI教材「atama+」24時間利用可能
atama+につきましては、株式会社スクールTOMASを通じて提供させていただきます。
- 平日 放課後～20:30、長期休み中9:00～17:00
(部活動終了後も参加可能)
- マンツーマンの個別指導(オプション)

*1年更新の委託事業のため、継続が約束されるものではありません。





中学校 junior high school

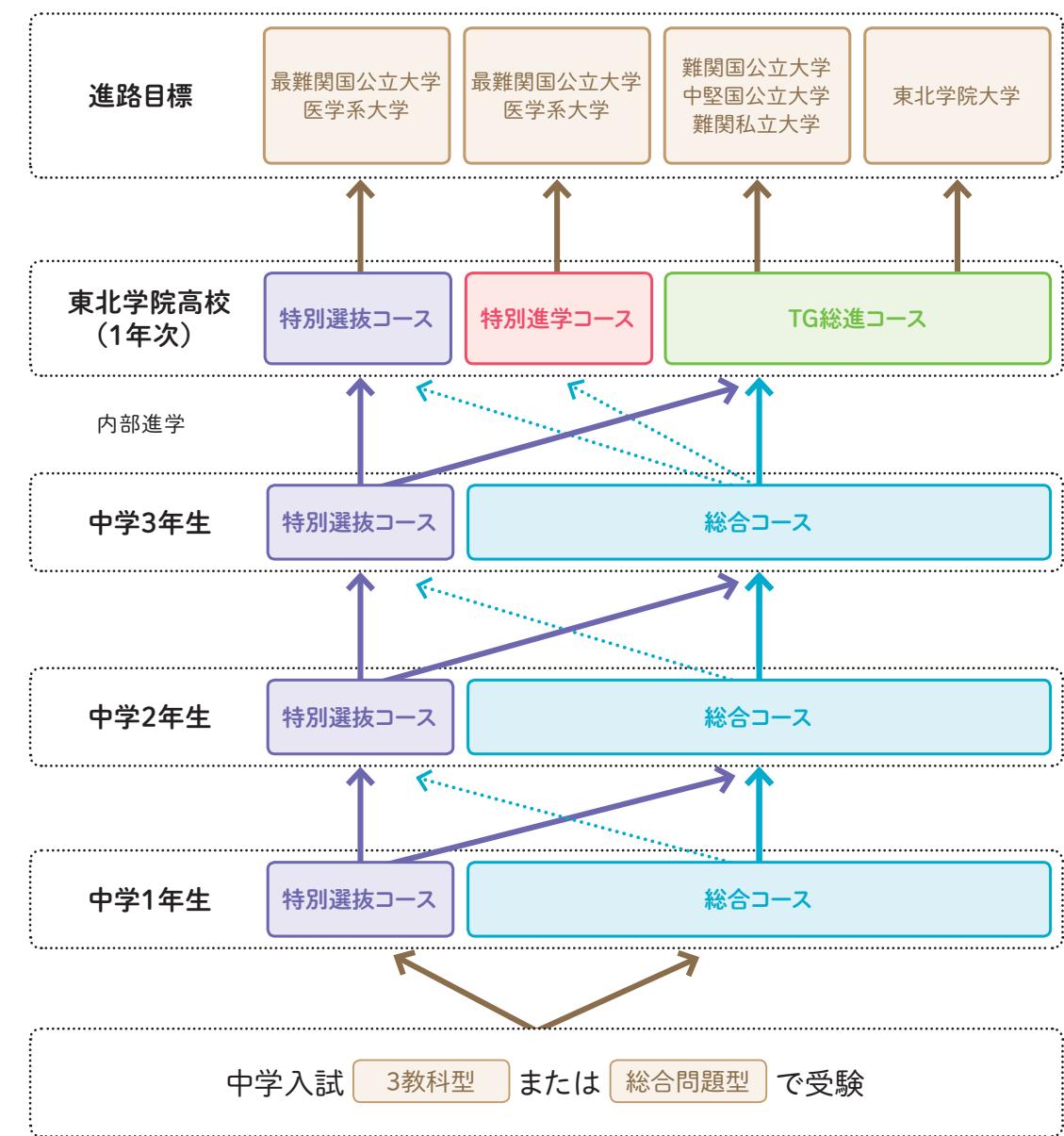
特別選抜コース

総合コース



中学校 生徒会長
3年 山本 輝希さん
(七ヶ浜町立汐見小学校出身)

コース制



中学校



junior high school

特別選抜 コース



時間割例（中3）				
月	火	水	木	金
1	国語	理科	数学	英語
2	理科	社会	保健	数学
3	英語	数学	社会	理科
4	音楽	英会話	国語	道徳
5	数学	体育	技術・家庭	国語
6	社会	国語	英語	国際教養
7	HR	3L希望学	社会	国語

junior high school

総合 コース



時間割例（中2）				
月	火	水	木	金
1	英語	数学	英会話	理科
2	理科	国語	技術・家庭	体育
3	数学	美術	国語	英語
4	技術・家庭	理科	音楽	数学
5	体育	社会	理科	道徳
6	国語	英語	3L希望学	社会
7	LHR			

中学校から入学した生徒だけが歩める特別な6年間!

目指すのは6年後の喜び。最難関国公立大学・医学系大学合格の道を開く。

特別選抜コースのポイント

- トップリーダーとしてグローバル社会に貢献できる生徒を育てます。
- 最難関国公立大学・医学系大学合格を目指します。
- 週34時間の授業（中1は1学期31時間、2学期33時間）と手厚い講習を実施しています。
- 中学校からの入学生のみで編成された6年間の学びです。



特別選抜コースの紹介

授業で積み上げる学びだけではなく、課外講習でチャレンジする学びを成長させるコースです。「知りたい、学びたい」という思いをエネルギーにかえています。ともに学ぶクラスメイトの姿に触れ、切磋琢磨しながら、自分自身のものを見方を広げていきます。

- クラスメイトの意見や疑問をきっかけとして、ともに創る授業を開いています。
- 思考、表現のツールとしてICTを活用しながら、創意工夫する学びを大切にしています。
- 試行錯誤しながら、アウトプットへつなぐ機会を重視して、課外講習を実施しています。
- 土曜日は、特別授業や特別プログラムを学年に応じて実施しています。



総合コースのポイント

- 学業と部活動の両立てで、充実した中学校生活を送ることができます。
- 高校からどのコースを選んでも身に付けた力を十分に発揮できる生徒を育てます。
- 週31時間の授業（中3は2学期33時間）で基本を身につけつつ発展的な学力を使いこなします。



総合コースの紹介

学業と部活動の両立てを目指すコースです。授業では仲間と課題を共有し、意見やアイデアを出し合い、課題の解決に向けて考える力を養うことを重要視しています。また、学校行事や部活動などを通して他者の存在を認め、他者を理解することを学んでいきます。

- ペアワーク、グループワークを多く取り入れて、アウトプットを重視した授業を展開しています。
- ICTを活用し、共同して作ったポスターやスライドを発表する機会が多く設けられています。
- 長期休業中は、国語、数学、英語を中心に講習を実施しています。

在校生インタビュー

レベルの高い授業を受け、より自分を高めたいと特別選抜コースを選びました。授業は少し難しいですが、クラスメイトが自主的に勉強に取り組んでいる環境なので、自分ががんばろうという気持ちになります。部活や生徒会の活動と共に、最難関国公立大学・医学系大学の合格を目指します!!



1年 吉川 七葉さん
(多賀城市立
多賀城八幡小学校
出身)

特別選抜コースは、勉強と自分の好きなことができるコースだと思ったので希望しました。授業は難しいけど楽しいです。わからないことがあつたら、その教科の先生に質問するようにしています。これからチャレンジしてみたいことは「学院生全員と仲良くなる」と「小児外科医になる」ことです!



3年 平山 昊さん
(多賀城市立
多賀城東小学校
出身)

東京大学 文科一類 2年在学 卒業生インタビュー

「いい大学に入れば学ぶ環境も上がるし、いい仲間もできる」と父に言われ東大を目指しました。独学でも大丈夫だろうと思っていたら、先生や両親に添削を依頼したり、勉強法を聞いたり『頼れる人を見つけること』で成績も伸び、模試が悪い時には「自分の弱点がわかった」とボジティブに捉えられました。



富田 清陽さん
2021年3月
高校 特別選抜コース 卒業
(富谷市立東向陽台小学校出身)

在校生インタビュー

オープンスクールの体験授業で、デジタル的な勉強に驚きと共に楽しさもあり、学院中への進学を希望しました。授業ではグループで意見交換をすると、自分とは違う意見がたくさん出ておもしろいなと思いました。きれいな校内で、勉強と部活動の両立をしっかりできるよう「文武両道」を目標に学校生活を頑張りたいです。



1年 荒井 遥さん
(仙台市立柳生小学校出身)

勉強と部活動などを両立できる総合コースの実際の授業では、英語などでスクリーンやPCを用いたり、内容がわかりやすいです。思いやりのある友達や先生に出会えたことも学院に入つてよかったです。学級委員などクラスの仕事にも積極的に参加し、楽しく学校生活を送れるよう努力しています。



2年 洞口 将大さん
(名取市立増田小学校出身)



高等学校 senior high school

特別選抜コース(内部進学者のみ)

総合進学コース

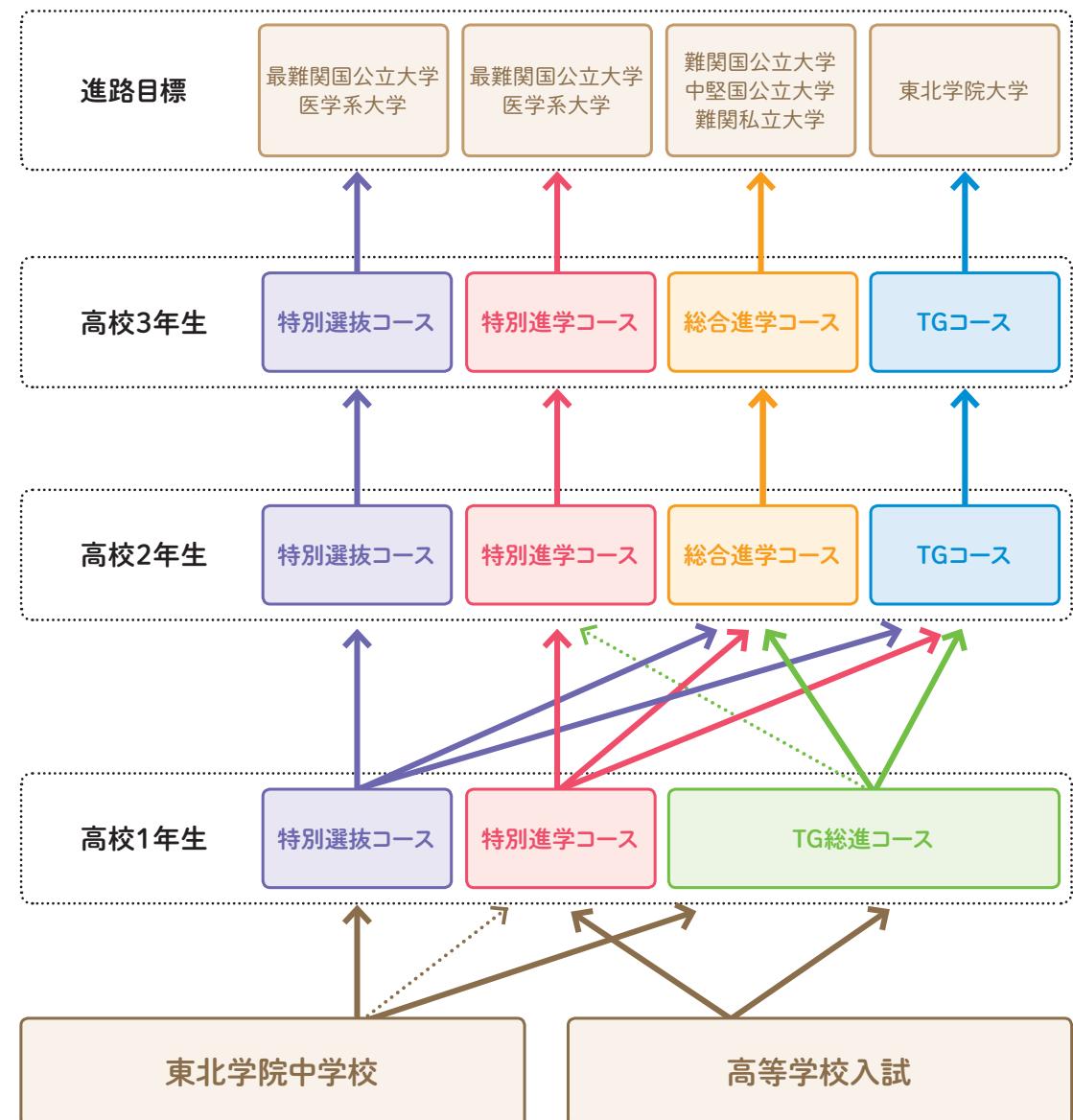
特別進学コース

TGコース



高等学校 生徒会長
3年 菊池 都夢さん
(仙台市立幸町南小学校、
東北学院中学校 出身)

コース制



高校1年次は「総合進学コース」と「TGコース」の区別はなく、2年生になるときにコース選択をします。

→→→は希望により、……→は条件を満たした場合、変更が可能なことを意味します。

senior high school

特別進学 コース



時間割例（高1）

月	火	水	木	金
1 数学ⅠⅡ	現代の国語	地理総合	英語コミュニケーションⅠⅡ	保健
2 歴史総合	物理基礎	数学ⅠⅡ	体育	生物基礎
3 言語文化	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠⅡ	数学ⅠⅡ	家庭基礎
4 生物基礎	論理・表現Ⅰ	聖書	物理基礎	数学A
5 数学A	数学ⅠⅡ	家庭基礎	歴史総合	英語コミュニケーションⅠⅡ
6 体育	地理総合	論理・表現Ⅰ	音楽Ⅰ	言語文化
7 英語コミュニケーションⅠⅡ	LHR	3L希望学	現代の国語	数学ⅠⅡ

senior high school

総合進学 コース

時間割例（高2 理系）

月	火	水	木	金
1 英語コミュニケーションⅢ	数学Ⅲ	国語研究	物理	化学
2 公共	保健	化学	数学B	英語コミュニケーションⅢ
3 数学Ⅲ	英語コミュニケーションⅢ	聖書	論理・表現Ⅱ	数学Ⅲ
4 古典探究	化学	数学Ⅲ	古典探究	体育
5 論理・表現Ⅱ	数学B	公共	化学	情報Ⅰ
6 物理	体育	英語コミュニケーションⅢ	数学Ⅲ	国語研究
7 LHR	情報Ⅰ	3L希望学		

目標は授業と講習で培った力を活かした最難関国公立大学・医学系大学合格！

学院で叡智を涵養し、グローバル社会のトップリーダーを目指します。



特別進学コース 課外講習(2022年度 1学期)

高1(例)

(1コマ80分)				
月	火	水	木	金
調整日	数学	国語	数学	英語

高2

(1コマ80分)				
月	火	水	木	金
文 文 理 理 理	ふり返り 英語 物理・生物	国語 国語 数学	国語 数学 物理・生物	数学 国語

高3

(1コマ80分)				
月	火	水	木	金
文 文 理 理 理	英語 化学 数学	国語 数学 物理・生物	数学 国語 物理・生物	世界史 日本史 地理

- 充実した放課後の講習で、皆さんの学びをしっかりと支えます。
- 土曜日は、特別選抜コースと共に、特別授業や特別プログラムを学年に応じて実施しています。

在校生インタビュー

私の志望大学を考えて良い環境だと思ったのと、周りに勉強熱心な人がいることで意識を高く保てると思い特別進学コースを選びました。放課後の講習は必修なので、みんなも頑張っているという一体感もあります。親身な指導と共にユーモアのある先生も多く、学校の雰囲気も良いと思います。



1年 白井 埼里奈さん
(仙台市立上杉山中学校 出身)

授業でわからなかった所を休み時間で教え合う一方、授業中は静かに集中、話し合う時は活発に…とけじめがあり勉強しやすいです。また進路目標の情報交換もできます。講習では入試や過去問など、解くときのポイントも教えてもらいます。勉強に集中して取り組みたい人におすすめのコースです。



3年 菅原 雅仁さん
(仙台市立加茂中学校 出身)

部活動に在籍しながら 難関大学合格を目指します。

2022年度 国公立大学現役合格(一例)

文系	水泳部	▶ 宮城教育大学・新潟大学・山形大学
	弓道部	▶ 宮城教育大学
理系	硬式野球部	▶ 山形大学
	ソフトテニス部	▶ 宮城教育大学
理系	ソフトテニス部	▶ 東北大学
	バドミントン部	▶ 宮城教育大学
	サッカー部	▶ 岩手大学

ほかにも多くの先輩が文武両道を実践し、進路目標を達成しています。

在校生インタビュー

大学推薦制度が充実しているので、幅広い進路の選択を考えながら、来年度は総合進学コースで学ぼうと思います。授業は先生が教えるというよりも生徒同士で教え合うことが中心なので、わからないことが聞きやすく、お互いの理解も深まります。高校から剣道を始めて、先輩、後輩を含めたたくさん友達もできました！



1年 渡辺 亮香さん
(仙台市立宮城野中学校 出身)

総合進学コースは選択する大学の幅が広がる点が魅力です。授業ではグループ活動などで生徒一人ひとりが主体的に参加し、お互いに高め合いながら学べます。また、充実した指定校推薦による高い大学進学実績もあります。勉強と部活動など何事にも全力で取り組むことができるコースだと思います。



3年 岡田 恒さん
(仙台市立五橋中学校 出身)

大学推薦制度

他校で類を見ない、充実した推薦制度です。

指定校推薦制度(2021年度)

同志社大学・早稲田大学・ICU(国際基督教大学)・東京理科大学・学習院大学・明治大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・関西大学・関西学院大学・明治学院大学・芝浦工業大学・東北医科薬科大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学ほか

同志社大学協定校推薦制度

同志社大学の「キリスト教主義学校の連携ネットワーク」により、指定校推薦枠以外に次の学部に推薦枠があります。

神学部 / 文学部 / 社会学部 / 法学部 / 商学部 / 政策学部 / 文化情報学部 / 工学部 / 生命医科学部 / スポーツ健康科学部 / 心理学部

高等
学校

senior high school

TG コース



時間割例（高2文系）

月	火	水	木	金
1	英語コミュニケーションⅡ	文学国語	聖書	数学B
2	日本史探究	情報I	地学基礎	英語コミュニケーションⅡ
3	数学Ⅱ	論理・表現Ⅱ	古典探究	数学Ⅱ
4	論理国語	3L希望学	英語コミュニケーションⅡ	体育
5	保健	公共	数学B	論理・表現Ⅱ
6	地学基礎	体育	日本史探究	古典探究
7	LHR	文学国語	3L希望学	英語コミュニケーションⅡ



目標は東北学院大学進学！

「LIFE LIGHT LOVE」を実践し、社会のリーダーとして幅広く地域の発展に貢献します。



東北学院大学内部推薦合格状況（現学部）

	文学部	経済学部	経営学部	法学部	工学部	教養学部	合計
2020年	4名	17名	20名	20名	12名	16名	89名
2021年	5名	7名	16名	17名	17名	22名	84名

プレカレッジで大学の学びに触れる！

プレカレッジは、東北学院大学と連携して行う本校独自の科目で、地域の課題と向き合うことを通して社会の未来を描く力を育み、自らが社会課題の解決のために何ができるかについて考え、行動することをねらいとしています。この授業では、地域課題の解決について考えることの他に、東北学院大学の教職員による講話や出張講義を実施したり、情報分野では東北学院大学の内容を一部先取りして学びます。



在校生インタビュー

オープンスクールに何度も行き、印象がとても良かったので進学を希望。勉強と同じくらい、部活動も充実させたかったので、来年度はTGコースに進む予定です。設備が充実した授業環境で1日に1回はグループワークがあります。部活動の先輩、同級生みんなが優しいです。将来は大人の前で話す仕事をやってみたいです！



1年 大竹 杏さん
(仙台市立蒲町中学校出身)

このコースでは自分専用のPCを使い最先端の授業が受けられ、生徒同士の仲も良いと思います。東北学院大学に進学するという明確な目標の下、勉強だけでなく部活動や趣味などに没頭する時間も持ちやすく、私は硬式野球部で甲子園出場を目指し日々練習に励み、充実した経験を得られました。

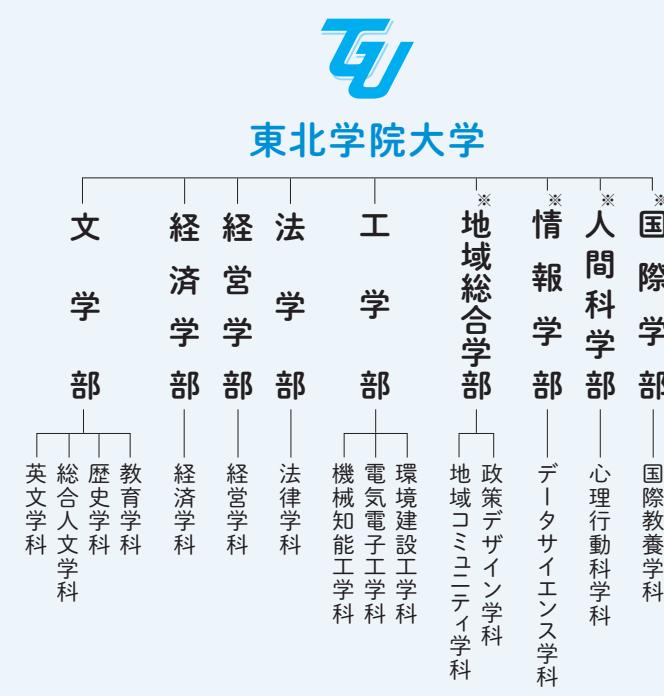


3年 佐藤 秀真さん
(仙台市立六郷中学校出身)

東北学院大学について

東北学院大学は、東北地方の私立大学の中でも最大の総合大学です。「LIFE LIGHT LOVE」のスクールモットーの下、社会に求められる力を習得する教養教育をベースに多岐にわたる高度な専門教育へ学びを広げます。2023年4月には、4学部5学科を新設（設置届出中）し、変化する時代の中で求められる人材の育成をめざし、

ます。また新たに「五橋キャンパス」が誕生。伝統ある土樋キャンパスと一体となった「一つのキャンパス（ONE CAMPUS）」として新しい教育・研究の場へと進化することで、全学部の学生が共通の教育方針のもとに学べる環境が整い、「文理融合」によってそれぞれの専門分野を相互に深め、地域の課題を解決できる力が身につきます。



※設置届出中。計画は予定であり、変更になる可能性があります。



大学合格実績

(2022年度入試・現浪合計)

国公立大学	61名	東北大	7名
私立大学	411名	東北学院大学	186名
早慶上理	6名	GMARCH	28名
関関同立	34名	医学部医学科	6名

国公立大学

国立大学

弘前大学	岩手大学	東北大	宮城教育大学	秋田大学
山形大学	茨城大学	埼玉大学	電気通信大学	東京外国語大学
新潟大学	金沢大学	長崎大学	琉球大学	

公立大学

岩手県立大学	宮城大学	会津大学	高崎経済大学	東京都立大学
新潟県立大学	長野大学	兵庫県立大学		

合格者インタビュー



秋田大学
医学部 医学科 合格



三浦 和樹さん
2022年3月 特別進学コース卒業
(仙台市立三条中学校出身)



東北大
工学部 建築・社会環境
工学科 合格

粕谷 優さん
2022年3月 総合進学コース卒業
(仙台市立東六番丁小学校、
東北学院中学校出身)



誰かの命を救える医師という職に憧れ、医学部を目標に共通テストの結果に合わせたプランを準備し、スムーズに受験に臨めました。全ての教科に共通するのは「授業時間を大事にする」こと。特進コースは授業に加え講習もあり、しっかり学習に向き合う時間が取れるのは自分には向いていたと思います! 東北大は留学生が多いので新しい交流も楽しみです!

学院中高時代、部活動に本気で取り組んだことが受験勉強にもうまく切り替えられたと思います。部活動の後は疲れてしまうので、朝早く登校して自習室で勉強していました。総合型入試対策では各教科の先生にアドバイスをもらい、夏休みも集中して演習しました。東北大は留学生が多いので新しい交流も楽しみです!

私立大学

東北学院大学	北海道医療大学	北海道科学大学	岩手医科大学	石巻専修大学	仙台大学
東北工業大学	東北生活文化大学	東北福祉大学	東北医科薬科大学	東北文化学園大学	尚絅学院大学
東北芸術工科大学	日本ウェルネススポーツ大学	国際医療福祉大学	埼玉工業大学	城西大学	東京国際大学
獨協大学	文教大学	城西国際大学	千葉工業大学	帝京平成大学	学習院大学
北里大学	慶應義塾大学	工学院大学	國學院大学	国際基督教大学	駒澤大学
芝浦工業大学	順天堂大学	成蹊大学	成城大学	専修大学	中央大学
帝京大学	東海大学	東京経済大学	東京工科大学	東京農業大学	東京薬科大学
東京理科大学	東洋大学	日本大学	法政大学	武蔵大学	東京都市大学
武蔵野大学	明治大学	明治学院大学	立教大学	早稲田大学	神奈川大学
神奈川工科大学	関東学院大学	産業能率大学	洗足学園音楽大学	新潟医療福祉大学	新潟食料農業大学
金沢学院大学	愛知大学	中京大学	名城大学	京都先端科学大学	同志社大学
立命館大学	龍谷大学	関西大学	近畿大学	関西学院大学	環太平洋大学
福岡大学	第一工科大学				

準大学

防衛大学校

短期大学

仙台青葉学院短期大学

海外の大学

台湾、アメリカ

大学推薦制度を利用した進学

指定校推薦合格者

(2022年度入試)

国際基督教大学
中央大学
明治大学
立教大学 他

計51名

同志社大学(協定校・指定校)合格者

(2022年度入試)

計20名



高等学校



同志社大学
政策学部 合格



大洞 雄平さん
2022年3月 総合進学コース卒業
(仙台市立中田中学校出身)

硬式野球部での甲子園出場は一生の財産に! 総合進学コースでは「文武両道」を目標に頑張る仲間もたくさんいたのが励みになりました。計画的な定期テストの勉強、継続的な英語の勉強などに力を入れました。より広い視野で学びたいと現大学の学部へ。教員免許の取得と、準硬式野球部の全国制覇も目標です!



東北学院大学
工学部 環境建設
工学科 合格



雲走 光さん
2022年3月 TG理系コース卒業
(仙台市立岩切小学校、
東北学院中学校出身)

小学生時代に東日本大震災を経験。建築関係の職業に就き、災害に強い建設物の設計や地域の復興に携わりたいと環境建設工学科を目標に。TGコースは一般入試の対策をしなくていい分、興味のある分野や資格取得のための時間を確保できます。私は理系科目を集中して勉強し、余裕を持って大学の授業に臨んでいます。

SCHOOL EVENTS



部活動紹介

活動できます 活動できません 男子に加わって活動することは可能ですが、部の創設は今後の状況を見て判断します。

中学校

運動部

陸上競技部

男子 女子

剣道部

男子 女子

柔道部

男子 女子

弓道部

男子 女子

硬式テニス部

男子 女子

ソフトテニス部

男子 女子

卓球部

男子 女子

バドミントン部

男子 女子

水泳部

男子 女子

空手道部

男子 女子

サッカーチーム

男子 女子

バレーボール部

男子 女子

バスケットボール部

男子 女子

野球部

男子 女子

体操部^{※1}

男子 女子

スキーチーム^{※2}

男子 女子

文化部

英語部

男子 女子

美術部

男子 女子

歴史部

男子 女子

放送部

男子 女子

科学部

男子 女子

囲碁将棋部

男子 女子

写真部

男子 女子

ディベート部

男子 女子

音楽部

男子 女子

軽音部

男子 女子

吹奏楽部

男子 女子

愛好会

鉄道研究会

男子 女子

※1. 体操部は、2025年度末に部としての活動を停止しますが、大会には参加できます。※2. スキーチームは、2024年度末に部としての活動を停止しますが、大会には参加できます。



動画で詳しく！ 部活動紹介

右のQRコードから、動画で部活動の紹介を見る
ことができます。



高等学校

運動部

陸上競技部

男子 女子

空手道部

男子 女子

剣道部

男子 女子

サッカーチーム

男子 女子

柔道部

男子 女子

バレーボール部

男子 女子

弓道部

男子 女子

バスケットボール部

男子 女子

硬式テニス部

男子 女子

軟式野球部

男子 女子

ソフトテニス部

男子 女子

硬式野球部

男子 女子

卓球部

男子 女子

山岳部

男子 女子

バドミントン部

男子 女子

体操部^{※1}

男子 女子

水泳部

男子 女子

スキーチーム^{※2}

男子 女子

文化部

英語部

男子 女子

美術部

男子 女子

放送部

男子 女子

囲碁将棋部

男子 女子

科学部

男子 女子

写真部

男子 女子

ディベート部

男子 女子

音楽部

男子 女子

軽音部

男子 女子

吹奏楽部

男子 女子

愛好会

ハンドボール愛好会

男子 女子

鉄道研究会

男子 女子

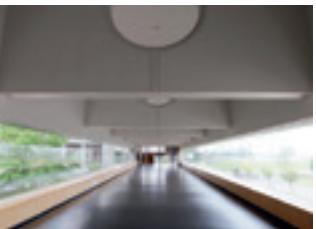
※1. 体操部は、2025年度末に部としての活動を停止しますが、大会には参加できます。※2. スキーチームは、2024年度末に部としての活動を停止しますが、大会には参加できます。

施設・設備紹介



①礼拝堂

約 2,000 人が収容できる礼拝堂は、毎朝の礼拝の他、式典や講演会などの行事にも使用します。



②コンコース



③図書室



④食堂 + 売店



⑫天体観測ドーム

⑬⑭普通教室(北校舎、南校舎)

各教室には、Wi-Fi 環境が整えられています。電子黒板が設備され、映像やパワーポイントを用いたプレゼンテーションも行います。廊下には個人ロッカーが備えつけられています。



⑤野球場

両翼 92 メートル、センター 120 メートルの広さです。



⑥サッカー場

雨や雪が降ってもすぐに復元する J1 クラスの人工芝を貼っています。



⑦陸上競技場

全天候型 400 メートルトラックを持つ競技場です。



⑧テニスコート

雨に強く、水はけの良いオムニコートを 5 面設置しています。



⑨弓道場



⑩合宿所



⑪雨天練習場



メインアリーナ

⑫体育館

体育館のメインアリーナはバスケットコートが 4 面とれます。仙台市体育館とほぼ同じ大きさです。1 階には空手道場・剣道場・柔道場のほか、シャワールームも完備しています。

国語

菅野 寛子

国語科の目標は「共に学ぶ喜びを育む」。文章を読むことは1人でもできますが、それぞれ異なる背景を持つ読み手が自分の受け止め方・考え方を伝え合うことで、その世界はぐっと深まります。インターネットで誰でも世界に向けて発信できる時代。自分の言葉を磨いて、表現力を高めよう!



英語

武田 誠

英語は学問でしょうか!? 私は、英語は「生きるために道具」であると考えます。今では世界中の人々とコミュニケーションすることは、決して珍しいことはありません。「英語を使って何ができるか」が求められるこの時代、「Player」として英語をどんどん使って、本物の語学力を身に付けましょう!



数学

佐藤 悠

「できる」を実感してもらうのが、私の授業の目標です! そのために、できるだけ教えない方がいいと考えています。実際に私が説明するのは、10分から15分程度。残りは、自分たちで協力して問題に取り組む時間です。グループで協力して考えると、教員に教えられるよりも理解度が深まります。



理科

名越 幸生

理科では「根拠があって必ず答えが定まる『サイエンス』」を学びます。そこで互いに学び合うことで、生徒の誰もが正解に至る授業展開を、ICTを用いて実現します。Jamboardでの情報交換、また答え合わせ用のGoogle Formを自分のタイミングで用いることで、生徒たちが主体的に教え手になってくれたら、と考えます。



社会

小野 尚志

歴史の授業ではわかりやすい説明を心がけていますが、説明を聞いて「わかった気になる」だけではなくないので、学んだ知識を使って多面的・多角的に考える問題に取り組んだり、PCを使って主題の問い合わせに取り組んだりしています。



聖書

高 アンナ

本校の土台であるキリスト教について丁寧に学び、聖書に親します。



国語

青野 直仁

言葉は、社会との対話ツールです。多様な言語活動を通して、ともに学ぶ喜びを育みます。



理科

佐久間 裕子

「なぜ?」を大切に。実験や観察などを通じて、科学的な理解力を育てます。



保健体育

八木 博紀



生涯にわたって運動に親しむ習慣と自らの健康を保持増進する姿勢を身に付けましょう!

英語

高木 ジョナ



Learning English is bitter, but its fruit is sweet. ~英語の勉強は大変なこともありますですが、得られるものは大きいです。~

技術・家庭

坂本 亜紀子



今の自分を見つめながら、「当たり前」を問い直してみましょう。いつもの生活に、プラスαを!

社会

大山 由香里



主体的な学びを通して、社会の中でどのように生きるか、思考力と判断力を育みます。

数学

斎藤 正樹



数学で思考力を磨き、物ごとの本質を理解して説明する力を身に付けましょう!

音楽

鈴木 雅光



様々な音楽を分け隔てなく体感し、世の中のすべての音に耳を開いていきましょう。

美術

藤平 信也



美術表現の中で、与えられた“自由”をどう楽しむか。学院では、「色・土・PC」を使って、生徒たちの“自由”を解放します。

情報

佐藤 徳男



Society5.0に対応できる自由な発想が身に付くよう、様々な経験を通して考えることを中心とした授業を展開します。

3L希望学(探究活動)

高橋 裕一



ESDとキャリア学習を通して、自分が社会に対してどんな貢献ができるかを考えましょう。

奨学生制度・特待生制度

	中学校	高等学校
入学時奨学生	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「特別選抜コース」より5名以内 ■ 奨学奨励金:36万円/年 ■ 資格は2年間 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「特別進学コース」自己推薦入試において5名以内選出 ■ 奨学奨励金:30万円/年 ■ 資格は1年間
特待生S	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「特別選抜コース」より5名以内 ■ 奨学奨励金:36万円/年 ■ 資格は中3・高1の2年間 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「特別選抜コース」より5名以内 ■ 奨学奨励金:30万円/年 ■ 資格は1年間
特待生A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「総合コース」より2名以内 ■ 奨学奨励金:20万円/年 ■ 資格は中2は1年間、中3は高1まで2年間 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「特別進学コース」「総合進学コース」「TGコース」より4名以内 ■ 奨学奨励金:20万円/年 ■ 資格は1年間
特待生B	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「総合コース」より3名以内 ■ 奖学奨励金:10万円/年 ■ 資格は中2は1年間、中3は高1まで2年間 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「特別進学コース」「総合進学コース」「TGコース」より6名以内 ■ 奨学奨励金:10万円/年 ■ 資格は1年間



入試概要

詳細及び募集要項は9月の公開となります。

中学校入試

①募集定員 男女180名(前期・後期合計) 特別選抜コースは30名程度

②入試概要

前期	【3教科型】国語(50分)・算数(50分)・英語リスニング(10分)・個人面接・調査書による総合審査
	【総合問題型】総合問題(60分)・作文(40分)・英語リスニング(10分)・集団面接・調査書による総合審査
後期	総合問題(60分)・作文(40分)・英語リスニング(10分)・個人面接・調査書による総合審査

- 語学資格取得者に対して入試時の得点に下表の通り加算して優遇します。

取得資格	英検4級	英検3級	英検準2級以上
加算割合	5%程度	7.5%程度	10%程度

※他の語学資格はCEFRの対照表に準じて適用します。

- 特別選抜コースの成績優秀者は、入学時奨学生の資格が得られます。

③コース選択

- 出願時に希望するコース(特別選抜コース/総合コース)を選択していただきます。
- 「特別選抜コース」を希望しても「総合コース」での合格(スライド合格)となる場合があります。

高等学校入試

推薦入試

募集定員	特別進学コース推薦(公立併願可) 男女60名程度(自己推薦、一般入試合計)	TG総進コース推薦(専願)	
		I類 男女50名程度	II類 男女若干名
出願条件	中2～中3の評定平均値(9教科)が4.5以上の者 本校を私立第一志望*とする者	中2～中3の評定平均値(9教科)が4.3以上の者 本校を私立第一志望*とする者 合格した場合必ず入学する者	中2～中3の評定平均値(9教科)が3.5以上の者 キリスト教受洗(予定)者または本校での部活動において活躍が期待できると本校が認めた者 合格した場合必ず入学する者
必要書類	自己推薦書	校長の推薦書・志願理由書	校長の推薦書・志願理由書
選考方法	国語(50分)・数学(50分)・英語(50分)・調査書による総合審査	個人面接・調査書による総合審査	個人面接・調査書による総合審査
その他	成績優秀者は入学時奨学生の資格が得られます。 希望していればTG総進コースでの合格(スライド合格)となる場合があります。	● 語学資格(英検準2級以上相当)取得者には一定割合を加算して優遇します。 ● II類の出願条件の詳細は、中学校を通してお問い合わせください。	

一般入試

①募集定員 男女360名(一般入試・推薦入試・併設中学校進学者合計) 特別進学コースは60名程度

②入試概要

選考方法	A日程	B日程
	国語・数学・社会・英語・理科(各50分)・調査書による総合審査	
その他	専願の出願者には総合点に30点を、私立第一志望*の出願者には総合点に20点を、それぞれ加算して優遇します。	

③コース選択

- 出願時に希望するコース(特別進学コース/TG総進コース)を選択していただきます。
- 「特別進学コース」を希望しても「TG総進コース」での合格(スライド合格)となる場合があります。

*「私立第一志望」は、私立高校の中で本校を第一志望とし、公立高校(国立の高校、国公立の高等専門学校等含む)に入学しない場合は本校に必ず入学するものとします。

生徒納付金(2022年度入学生)

詳細及び募集要項は9月の公開となります。

入学時納付金

(単位:円)

中学校1年生		高等学校1年生	
入学金	96,000	入学金	146,000
施設設備費	64,000	施設設備費	64,000
奨学会入会金	1,000	奨学会入会金	1,000
生徒会入会金	500	生徒会入会金	500
同窓会入会金	3,000	同窓会入会金	3,000
合計	164,500	合計	214,500

毎月の納付金

(単位:円)

中学校1年生		高等学校1年生		
月額		就学支援金 33,000円支給	就学支援金 基準支給+県独自 19,800円支給	就学支援金 9,900円支給
授業料	30,000	0	13,200	23,100
施設設備費	9,000	9,000	9,000	9,000
教育充実費	8,000	8,000	8,000	8,000
校費計①	47,000	17,000	30,200	40,100
奨学会費	1,000	1,000	1,000	1,000
生徒会費	700	700	700	700
生徒会後援費	1,500	1,500	1,500	1,500
同窓会費	150	150	150	150
諸経費計②	3,350	3,350	3,350	3,350
月額計 (①+②) ③	50,350	20,350	33,550	43,450
年額 (③×12ヶ月)	604,200	244,200	402,600	521,400

※予定(詳細は未定です。)

※上記の他に、毎月の納付金に校外研修積立金が加算されます。

(2022年度参考:中学校1年生月額5,000円、高等学校1年生月額6,500円)

※年2回、諸費が加算されます(副教材の購入などにあてられます)。

(2022年度参考:中学校1年生60,000円(4月30,000円、5月30,000円)、高等学校1年生60,000円(4月30,000円、5月30,000円))

※PC購入の費用約6万円が別途かかります。

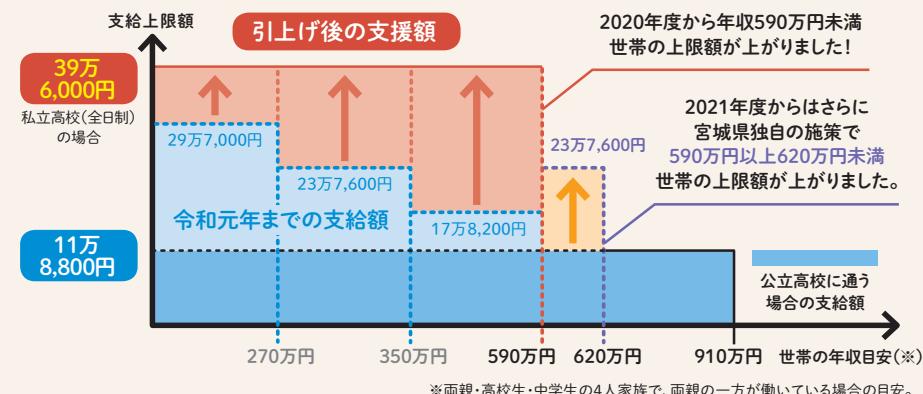
各種助成

各種助成金を活用することで、経済的な負担を軽減することができます。

1. 高等学校等就学支援金

高等学校等に通う生徒対象の返還不要の授業料支援制度です。2020年4月から制度が改正され、私立高等学校に通う生徒への支援が手厚くなりました。就学支援金は学校設置者が代理受給し、毎月の授業料より差し引きいたします。

2020年度から、
私立高校の授業料
実質無償化がスタート
しています



高等学校等就学支援金(返還不要の授業料支援)の制度改正で、さらに私立高校に通う生徒への支援が手厚くなりました。

計算式	支給額(月額)
市町村民税の課税標準額 × 6% - 市町村民税の調整控除の額(両親2名分の合計額)	左記の計算式が 154,500円未満
	左記の計算式が 167,100円未満
	左記の計算式が 304,200円未満
	左記の計算式が 304,200円以上
33,000円	19,800円
	9,900円
	支給なし

※住民税の課税地が政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じる。

2. 高校生等奨学給付金

低所得世帯の授業料以外の教育費の負担を軽減するため、基準日(7月1日)に要件を満たす高等学校の生徒の保護者等に対して、都道府県より給付金が支給されます(返還不要)。

区分	支給(年額)
生活扶助受給世帯	52,600円
非課税世帯・第1子	134,600円
非課税世帯・第2子以降	152,000円

主な受給要件

- 保護者等全員の県民・市町村民税所得割額が非課税の世帯(生活扶助受給世帯を含む)
- 児童福祉法による見学旅行費または特別育成費が措置されていないこと
- 生徒が基準日(7月1日)に在学していることなど。

3. 授業料減免制度

高等学校の生徒で、保護者の失職や疾病などにより家計急変した場合に、授業料の負担を軽減する制度です。

4. 奨学金について

学費納入が困難で、かつ、一定の条件を満たした場合に奨学金の給付または貸付けを受けることができます。

月浦育英会

本校独自の「月浦育英会」奨学金制度は、学費に困窮する成績優秀な生徒を援助することを目的としており、給付額は年額15万円です。この奨学金は本校で長く校長であった月浦利雄先生の寄付金を基金とし、卒業生からの寄付を加えて運営されています。

宮城県高等学校等育英奨学資金(無利子)

貸与額:●自宅通学者...30,000円 ●自宅外通学者...35,000円
応募資格:保護者が宮城県内に住所を有しており、前年度の学習成績の評価が次の値以上であること。

申請学年	第1学年	第2学年以降
基準	3.5	3.0